

職種別でみる 職員インタビュー

行政

府民文化部
文化・スポーツ室
文化課
(R2 入庁)
寺田
Terada

様々な分野の
仕事ができる！

現在の仕事内容とやりがい

府内各地の日本遺産や文化財等を舞台とした文化芸術プログラムを実施し、文化資源のさらなる魅力向上や地域の魅力発信に対する事業と大阪におけるアート活動の振興を図ること等を目的とした「光」でアートを表現する事業を担当しています。初めてイベント事業の担当になったため、試行錯誤の連続ですが、イベント参加者の方々が楽しんでくださっている様子を見るととてもやりがいを感じます。また、文化芸術振興の重要性も日々実感しています。

大阪府を志したきっかけ・動機

学生時代に海外留学を経験し、現地の方にとっても親切にいただき、その都市がとても好きになりました。その経験から、自分が生まれ育った大阪府をたくさんの人に好きになってもらいたいと思い、様々な分野に携わりながら魅力的な都市をつくることのできる大阪府を志望しました。

最も印象に残っている仕事

文化庁に出向した際に担当した補助金交付の業務で、伴走支援を導入したことです。当初は進め方等、わからないことばかりで、毎日が試行錯誤でしたが、調べた上でもわからなければ、上司にすぐ相談し乗り越えることができました。府とは異なる視点で文化行政を学べたことはとてもよい経験になり、現在の仕事にも生かせていると思います。

仕事内容や職場の雰囲気などリアルな声をお伝えします

警察行政

警察署
会計課
(R4 入庁)

大阪府民の
期待と信頼に
応える仕事

現在の仕事内容とやりがい

警察活動に必要な公金の支出に伴う会計事務を担当しています。具体的には、捜査で通訳人を要請した際の謝礼金の支払い、警察署や交番、管内の信号の電気代の支払い、警察署内で使う消耗品の購入などです。他にも、落とし物に関する業務や、窓口に来られた方の対応などもしています。会計事務は常に正確性を求められる緊張感のある業務ですが、その分、自分の仕事が警察活動に繋がっていると強く感じられることがこの業務のやりがいです。警察署管内で取り扱う様々な事件捜査等にお金の支払いという観点から関わることができる魅力のある業務です。

大阪府(警察行政職)を志したきっかけ・動機

学生の時に警察署の会計課で賃金職員(アルバイト)として勤務した経験があり、警察署は本当に困っている人が助けを求めに来る場所だと実感しました。その中でも、落とし物を適正に扱い、持ち主に返すことや、たとえ届いていない場合でも、現状や今後の流れをきちんと説明することにより遺失者の不安を和らげることができることを知り、困っている人の力になれるこの仕事に魅力を感じ志望しました。

最も印象に残っている仕事

警察署の建替えに伴う予算要求の業務が最も印象に残っています。新しい警察署で使う机や椅子などをはじめとする物品の個数を想定し、購入に必要な費用を算出するという緻密な業務でしたが、予算に関わる大切な業務に携われた貴重な経験でした。新しい警察署の完成にワクワクしています。

現在の仕事内容とやりがい

現在は、府税の一種である軽油引取税に関する業務に携わっています。主に課税免除申請の受付・審査を行ったり、軽油を使用している工事現場や空港、倉庫等の調査を行ったりしています。配属されるまでは意識することのなかった税目ですが、様々な業種に携わっている方々と関わることで視野が広がっていく点にやりがいを感じます。

大阪府を志したきっかけ・動機

大阪府の職員として様々な面から府民をサポートし、より良い大阪府を創りたいと思ったからです。もともとは教員を目指しており、大学で教育学を専攻しました。しかし、教育現場や家庭・地域環境等の課題を知れば知るほど、それらの改善には教育だけでなく多方面からのアプローチが必要だと感じるようになり、多くの分野に携わることができる大阪府職員を志すようになりました。

最も印象に残っている仕事

新型コロナウイルス感染症が拡大した年に入庁したため、従来の担当業務に加え、新しく発足した休業要請支援金制度等の対応に携わったことが印象的です。通常業務と新制度対応を並行して進めていく中で、自分の能力が追い付かず、周りに迷惑をかけているかもしれないと落ち込むこともありましたが、優先順位のつけ方などを根気強く指導・助言してくださった先輩方のおかげで成長することができました。

財務部
なにわ北府税事務所
軽油引取税課
(R2 入庁)

富岡
Tomioka

未来に向けてより良い
大阪府を創っていく仕事！

行政

現在の仕事内容とやりがい

主に道路工事の発注業務や施工管理を行っています。現在は阪神間のネットワーク強化に寄与する都市計画道路の工事を担当しており、工事発注に必要な資料作成や、現場の品質管理や安全管理を行っています。事業を進めるに当たり、市町村や工事業者といった様々な関係機関と協議することが多く、調整には苦労しますが、道路ができあがっていく様子を見るとやりがいを感じます。

入庁前のイメージと違ってしたこと

土木職の仕事は、発注者として工事の施工管理を行うことが多いイメージでしたが、最初に配属された部署では、道路の維持管理事業に必要な予算を国に要望したり、新技術の導入を検討したりと事務的な仕事も多く、想像以上に土木職の仕事が多岐にわたることに驚きました。

最も印象に残っている仕事

土木事務所に配属されて初めて担当した道路関連の工事が印象的です。事業を行う上では、工事業者だけでなく地元の方や各関係機関と協議を重ねる必要がありました。現場経験がなかったため苦労しましたが、丁寧に協議を重ねていくことでご理解いただき、無事に構造物が完成したときは感動しました。

都市整備部
池田土木事務所
建設課
(H31 入庁)

山根
Yamane

地図に残る仕事！

土木



警察行政

交通部
交通規制課
(R3 入庁)

警察官と共に
府民の安心と
安全を守る！

現在の仕事内容とやりがい

私が所属している交通規制課では、道路における交通事故等の危険を防止することと、道路を通行する際に、安全かつスムーズに移動できる交通環境を確保することの両立を目的として課員一丸となって業務に臨んでいます。私は主に交差点に設置されている信号機に関する業務を担当しており、自分が設計に携わった交差点が大阪のまちに溶け込み、役立っていることを間近で見ることにやりがいを感じています。

最も印象に残っている仕事

視覚に障がいをもつ府民の方から、「毎日通る道の信号機が青になったことを知らせる誘導音をもっと大きくしてほしい」という要望を受けたことがありました。実際に交差点へ行き、要望を送ってくださった方と信号機の点検業者と共に音量の調整を行いました。調整が終わった際にはお礼の言葉をいただき、私たちの仕事が府民のくらしに直結していると感じると同時に、日々の生活を安心安全にする為に必要な仕事だと再認識するようになりました。

大阪府(警察行政職)への就職を考えている方へ伝えたいこと

警察行政職の仕事は、組織運営の中核を担い、警察官と共に警察活動を円滑に推進していく仕事です。警察本部や警察署などにおいて、行政事務のプロフェッショナルとしての活躍が期待されており、警察組織を支えていくために無くてはならない存在です。皆さんと一緒に働ける日を心待ちにしています。

建築

都市整備部
住宅建築局
公共建築室一般建築課
(R4 入庁)

井場
Iba

府有施設の計画を
具体的な形にする仕事

現在の仕事内容とやりがい

現在は府有建築物の設計業務を主にを行っています。利用者の意見をもとに、打ち合わせを重ね設計図面へと反映させていきます。案件ごとに業務を進めるうえで難しい部分は変わりますが、打合せした内容が少しずつまとまり、図面に反映されていくのは達成感があります。

大阪府を志したきっかけ・動機

公共事業として学校・警察署・公営住宅等の様々な建築物に携われることに魅力を感じたからです。また、民間事業者に対し行政指導等を通じて建築に関わる立場というのは、公務員ならではの考えたのも理由の1つです。自分の生まれ育った場所であり、家族等の親しい人々に自分が携わった建築について知ってもらえる機会もあるため、大阪府を志望して良かったと実感しています。

最も印象に残っている仕事

府営住宅の予算に関する業務です。初めて聞く用語も多く、基本的な流れを覚えることに苦労しました。そのため、わからないことや知らないことは、その場で先輩方に質問し解決していくように意識していました。また、どの部署に配属されても、予算の考え方は変わらずに重要な知識となるため、この業務で得た知識は大きな財産になると感じ印象に残っています。

